

專 門 研 修
(領 域 等)



No. 501	総合的な学習の時間・総合的な探究の時間講座		
開催日時	令和 4年10月18日(火) 13:00~17:00	講座のねらい	今、求められている総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間の在り方について理解し、創意工夫あふれる授業の展開を構想する。
会場	各所属校(園)		
受講対象	全教職員	定員	80名
内容	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程調査官 齋藤 博伸		
	総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間の在り方について理解を深めるとともに、質の高い探究的、協働的な学習に向けての方策や創意工夫あふれる授業の展開について、演習を通して具体的に学ぶ。		
連絡先	研修・支援部(075-612-2952)		主な指標の観点 学習指導

2
5
6T
5
15

No. 502	人権教育講座Ⅰ～外国にルーツをもつ子どもへの支援～		
開催日時	令和 4年 8月 9日(火) 10:00~17:00	講座のねらい	人権教育を推進するための基本的な考え方や人権教育の指導の在り方等について理解を深め、的確に実践できる指導力の向上を図る。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	50名
内容	京都教育大学 教授 浜田 麻里		 午前10時から開講
	外国にルーツをもつ児童生徒に係る人権課題の現状や支援の在り方について学ぶ。 人権学習資料の効果的な活用について学び、授業実践に生かす。 ※事務職員指定講座は、講座番号951で申し込むこと。 ※免許状更新講習は、講座番号984で申し込むこと。		
連絡先	研修・支援部(075-612-2952)		主な指標の観点 人権

2
5
6T
5
15

No. 503	人権教育講座Ⅱ～同和問題を考える～		
開催日時	令和 4年11月21日(月) 13:00~17:00	講座のねらい	現代的な課題を踏まえた人権教育の指導の在り方について学び、主体的かつ組織的に人権教育を推進するための校内研修の工夫や改善に生かす。
会場	各所属校(園)		
受講対象	全教職員	定員	80名
内容	関西大学 教授 内田 龍史		
	同和問題の歴史的経過を振り返り、現代的な課題について理解を深め、これからの教育が果たす役割等について考える。同和教育の成果と手法を踏まえた、主体的かつ組織的な人権教育推進の方策について考える。 ※事務職員指定講座は、講座番号952で申し込むこと。		
連絡先	研修・支援部(075-612-2952)		主な指標の観点 人権

T
5
15

No. 504 生徒指導講座 ～学習指導と関連付けながら、生徒指導の充実を図る～			
開催日時	令和 4年11月 8日(火) 13:00～17:00	講座の ねらい	児童生徒理解に基づいた生徒指導の在り方について理解を深め、生徒指導の機能を生かした学校づくりについて学ぶ。
会場	各所属校(園)		
受講対象	全教職員 ※生徒指導主任(部長)は積極的に受講すること。	定員	90名
内容	日本大学文理学部 教授 藤平 敦 児童生徒の理解を深め、学習指導と関連付けた生徒指導の在り方について学ぶ。 教育活動全体を通じた生徒指導の在り方や生徒指導の充実を図るために、いかに周囲の教職員の動きをつくるかについて学ぶ。		
連絡先	研修・支援部(075-612-2952)		主な指標の観点 (生徒指導)



2
3
6
7
15

No. 505 特別活動講座～今こそ求められる特別活動の教育力～			
開催日時	令和 4年 7月 8日(金) 13:00～17:00	講座の ねらい	特別活動の意義や学校の教育活動全体における役割、指導方法等の本質を学び、特別活動の充実に向けた実践的な指導力の向上を図る。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	80名
内容	國學院大學 教授 杉田 洋 特別活動の意義や集団活動を通じた児童生徒の自治的能力の育成について学ぶ。		
連絡先	研修・支援部(075-612-2952)		主な指標の観点 (生徒指導)



2
3
6
7
15

No. 506 学級、ホームルーム経営講座 ～よりよい学級、ホームルームを創造する～			
開催日時	令和 4年 6月24日(金) 13:00～17:00	講座の ねらい	児童生徒の学習や学校生活の基盤である学級、ホームルームの在り方について学ぶとともに、学級、ホームルーム担任としての教師の営みを考え、学級、ホームルーム経営の力量を高める。
会場	各所属校(園)		
受講対象	全教職員	定員	90名
内容	愛媛大学大学院教育学研究科 教授 愛媛大学教職総合センター センター長 白松 賢 児童生徒の学習や学校生活の基盤である学級、ホームルームの在り方や学級、ホームルーム担任としての教師の営みを学ぶ。		
連絡先	研修・支援部(075-612-2952)		主な指標の観点 (生徒指導)



2
3
6
7
15

つなぐ	No. 507 情報モラル教育講座		
	開催日時	令和 4年 5月 19日 (木) 10:30~17:00	
	会場	各所属校 (園)	
	受講対象	全教職員	
		講座のねらい	情報社会の特性や最新事情、新たな情報モラル教育の基本的な考え方や重要性を学び、指導力の向上を図る。
		定員	80名
2 5 6	内容	鳥取県情報モラルエドゥケーター 国際大学GLOCOM客員研究員 今度 珠美	
7 15		児童生徒を取り巻く情報社会の実情を学び、児童生徒の実態に基づいた効果的な指導や保護者への啓発、児童生徒と共に考える新たな情報モラル教育について理解を深める。	
	連絡先	企画研究部 (075-612-2950)	主な指標の観点 (生徒指導)

あつまる	No. 508 情報教育講座		
	開催日時	令和 4年 8月 3日 (水) 10:00~17:00	
	会場	京都府総合教育センター	
	受講対象	全教職員	
		講座のねらい	学習指導要領に示されている情報活用能力の育成等を踏まえて、現在の情報教育の動向を理解し、学校におけるICT活用や情報活用能力、情報モラル教育の指導力向上を図る。
		定員	90名
2 5 6	内容	園田学園女子大学 教授 堀田 博史	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">午前10時 から開講</div>
7 15		児童生徒の情報活用能力を育成するために、学校におけるICT活用や情報教育の最新動向等を知り、授業づくりの方法を学ぶ。 ※免許状更新講習は、講座番号985で申し込むこと。	
	連絡先	企画研究部 (075-612-2950)	主な指標の観点 (学習指導)

あつまる	No. 509 小学校プログラミング教育講座		
	開催日時	令和 4年 9月 2日 (金) 10:30~17:00	
	会場	京都府総合教育センター	
	受講対象	教諭 (小・義・特支)	
		講座のねらい	人間がコンピュータに意図した処理を行うように指示できることを理解し、児童に体験させる指導方法について学び、指導力の向上を図る。
		定員	30名
2 5 6	内容	NPO法人学習開発研究所 理事 (代表) 帝塚山学院大学 非常勤講師 高橋 参吉 ほか	
7 15		プログラミング教育の考え方を学ぶ。 問題解決の目的や状況に応じて、情報と情報技術を効果的に活用するための考え方を理解する。	
	連絡先	企画研究部 (075-612-2950)	主な指標の観点 (学習指導)

No.510	中学校・高等学校プログラミング教育講座			あつまる
開催日時	令和 4年 9月 5日 (月) 10:30~17:00	講座の ねらい	人間がコンピュータに意図した処理を行うように指示できることを理解し、生徒に体験させる指導方法について学び、指導力の向上を図る。	
会場	京都府総合教育センター			定員
受講対象	技術・家庭科(技術分野)担当教諭(中・義・特支)、情報科担当教諭(高・特支)			
内容	<p>大阪電気通信大学 特任講師 大村 基将</p> <p>学習指導要領における中学校・高等学校でのプログラミング教育についての基本的な考え方を学ぶ。 手順を論理的に示すアルゴリズムやプログラミングの基礎的な学習、データサイエンスに関する指導方法について学ぶ。</p>			2 5 6
連絡先	企画研究部 (075-612-2950)	主な指標の観点 学習指導		7 5 15

No.511	京の教育「みやび」講座			あつまる
開催日時	令和 4年11月 7日 (月) 13:00~17:00	講座の ねらい	第2期京都府教育振興プランの実現に向け、京都の歴史、伝統・文化について学び、教科等横断的な視点で効果的な学習を着想し、実践につなげるための基盤を養う。	
会場	京都府総合教育センター			定員
受講対象	全教職員			
内容	<p>茂山狂言会 大蔵流狂言師 茂山 千五郎 他2名</p> <p>「狂言」の歴史や見方について、講義と実演の鑑賞から体験的に学ぶことで、教科横断的な視点で効果的な学習を着想し、実践につなげるための基礎を養う。(演目は「柿山伏」・「附子」の予定)</p>			7 5 15
連絡先	企画研究部 (075-612-2950)	主な指標の観点 京都ならではの教育		

No.512	地域教材を活かした授業づくり講座Ⅰ～山城郷土資料館で学ぶ～			あつまる
開催日時	令和 4年10月28日 (金) 13:00~17:00	講座の ねらい	京都府立山城郷土資料館での見学、講義等を通し、地域の歴史、伝統・文化への認識を深め、地域人材を活用した取組から、「ふるさと京都」の地域教材の開発・活用についての指導力向上を図る。	
会場	京都府立山城郷土資料館			定員
受講対象	全教職員			
内容	<p>アートNPOこみねっと 理事 大橋 敏裕 京都府立山城郷土資料館 職員</p> <p>山城地域の特色ある文化財の見学を通して歴史、伝統・文化を守り伝えることの重要性について学ぶ。京都府立山城郷土資料館の常設展及び特別展の見学や講義、地域人材による講義を通して、地域の歴史と未来について考え、地域教材の開発及び活用についての方策を考える。</p>			2 5 6
連絡先	企画研究部 (075-612-2950)	主な指標の観点 京都ならではの教育		7 5 15

あつまる	No.513 地域教材を活かした授業づくり講座Ⅱ～丹後郷土資料館で学ぶ～		
	開催日時	令和 4年11月 4日(金) 13:00～17:00	
	会場	京都府立丹後郷土資料館	
	受講対象	全教職員	
		講座のねらい	京都府立丹後郷土資料館での見学、講義等を通し、地域の歴史、伝統・文化への認識を深め、地域人材を活用した取組から、「ふるさと京都」の地域教材の開発・活用についての指導力向上を図る。
		定員	30名
2 5 6	内容	京都府北部地域連携都市圏振興社（通称：海の京都DMO） 職員 京都府立丹後郷土資料館 職員 丹後地域の特色ある文化財の見学を通して歴史、伝統・文化を守り伝えることの重要性について学ぶ。京都府立丹後郷土資料館の常設展及び特別展の見学や講義、地域人材による講義を通して、地域の歴史と未来について考え、地域教材の開発及び活用についての方策を考える。	
7 15	連絡先	企画研究部（075-612-2950）	主な指標の観点 京都ならではの教育

あつまる	No.514 図書館教育講座 ～調べ学習を支援する学習センターとしての在り方～		
	開催日時	令和 4年 8月25日(木) 10:30～17:00	
	会場	京都府立図書館	
	受講対象	全教職員	
		講座のねらい	図書館の機能を活用し、児童生徒が主体的に学ぶ、「調べ学習」を位置付けた授業構想力の向上を図る。
		定員	30名
2 5 6	内容	立教大学 兼任講師 中山 美由紀 京都府立図書館 職員 京都府立図書館の取組から、図書館の「学習センター」「情報センター」としての役割について学ぶ。 講義や演習を通して具体的に調べ学習を構想することにより、自校の図書館教育で今後進めたい取組について、実践への意欲と展望をもつ。 ※講座番号205と合同実施 ※事務職員指定講座番号953	
7 15	連絡先	研修・支援部（075-612-2952）	主な指標の観点 学習指導

あつまる	No.515 教育相談＜初級＞講座 ～児童生徒理解と関わり～【領域①②③】		
	開催日時	令和 4年 7月26日(火) 10:30～17:00	
	会場	京都府総合教育センター	
	受講対象	全教職員	
		講座のねらい	子どもを理解し、対応する力の基礎を学び、教育相談の力量の向上を図る。
		定員	70名
2 5 6	内容	ファミリーカウンセリングルーム松ヶ崎ふくらむ 代表カウンセラー 京都教育大学 非常勤講師 岩本 脩平 教職員として身に付けたい教育相談の基礎を学ぶ。また、ロールプレイを通して、児童生徒のこころを感じ、共感的に理解することの大切さについて考える。 ※中級・上級講座受講のためには、原則本講座を受講済であること（詳細はP32を参照）。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ※領域について 【領域①】事例の見立て 【領域②】心のしくみ 【領域③】相談技法 </div>
7 15	連絡先	教育相談部（075-612-2959）	主な指標の観点 生徒指導

No.516	教育相談<中級>講座Ⅰ ～事例を通して深める思春期・青年期の理解～【領域①】			
開催日時	令和 4年10月28日(金) 13:00～17:00	講座の ねらい	いじめや不登校の防止と解決に必要な教育相談の知識・技能を習得し、子どもを理解し、対応する力の向上を図る。	
会場	京都府総合教育センター			
受講対象	全教職員 ※受講条件あり	定員	70名	
内容	放送大学 教授 大山 泰宏 【領域①】 「見立て」の視点を学ぶ。思春期、青年期の事例を通して、見立てに応じた関わりについて考える。 ※受講条件の詳細はP 32を参照			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ※領域について 【領域①】事例の見立て 【領域②】心のしくみ 【領域③】相談技法 </div>
連絡先	教育相談部 (075-612-2959)		主な指標の観点	(生徒指導)

No.517	教育相談<中級>講座Ⅲ ～子どもと保護者のこころの声を聴く～【領域③】			
開催日時	令和 4年11月11日(金) 13:00～17:00	講座の ねらい	いじめや不登校の防止と解決に必要な教育相談の知識・技能を習得し、子どもを理解し、対応する力の向上を図る。	
会場	京都府総合教育センター北部研修所			
受講対象	全教職員 ※受講条件あり	定員	50名	
内容	龍谷大学 教授 内田 利広 【領域③】 児童生徒や保護者のこころに寄り添うための聴き方や、聴く意味について学び、関わりに生かす。 ※受講条件の詳細はP 32を参照			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ※領域について 【領域①】事例の見立て 【領域②】心のしくみ 【領域③】相談技法 </div>
連絡先	教育相談部 (075-612-2959)		主な指標の観点	(生徒指導)

No.518	教育相談<上級>講座Ⅱ ～学校と医療とのよりよい連携に向けて～【領域②】			
開催日時	令和 4年11月24日(木) 13:00～17:00	講座の ねらい	教育相談に必要な専門的知識・技能の向上とともに、学校の教育相談機能を充実させる中心的な役割を果たすために、子どもの理解を深め、対応する力及びコーディネートする力の向上を図る。	
会場	京都府総合教育センター			
受講対象	全教職員 ※受講条件あり	定員	70名	
内容	京都府精神保健福祉総合センター 医療福祉課長 小野 淳子 【領域②】 児童生徒のこころと身体について、心身医学・精神医学の視点から理解を深め、学校としての対応や医療との連携の取り方について学ぶ。 ※受講条件の詳細はP 32を参照			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ※領域について 【領域①】事例の見立て 【領域②】心のしくみ 【領域③】相談技法 </div>
連絡先	教育相談部 (075-612-2959)		主な指標の観点	(生徒指導)

	No. 519	「今を生きる子どものこころ」講座 ～自分を傷つけてしまう子どもたち～自傷、自殺を考える～		
	開催日時	令和 4年 8月17日(水) 13:00～17:00	講座の ねらい	いじめ、非行、不登校等の諸課題について、子どもたちのこころの視点から見つめ直し、より深い児童生徒理解を促進するとともに喫緊の教育課題に対する指導力向上を図る。
	会場	各所属校(園)		
	受講対象	全教職員	定員	200名
2 5 6	内容	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所薬物依存研究部 部長 薬物依存症センター センター長 松本 俊彦 子どもが自傷、自殺に至ってしまう背景や心情など子どもたちのこころの世界について理解し、必要な対応について学ぶ。 ※事務職員指定講座は、講座番号954で申し込むこと。		
7 5 15	連絡先	教育相談部(075-612-2959)	主な指標の観点 (生徒指導)	

	No. 520	教職員のメンタルヘルス講座 ～メンタルヘルスからウェルネスへ～		
	開催日時	令和 4年10月18日(火) 13:00～17:00	講座の ねらい	メンタルヘルスについての知識や心理学的理解を深め、ストレスへの実践的な対処法を体験的に学び、教職員のこころの健康づくりに生かす。
	会場	京都府総合教育センター		
	受講対象	全教職員	定員	70名
2 5 6	内容	鹿児島大学 名誉教授 花園大学 教授 松本 繁 健康観の変化に伴い、メンタルヘルスから移行しつつあるウェルネス(よりよく自分を生かす)という概念に基づき、実践的な対処法や技法を体験的に学ぶ。 ※事務職員指定講座は、講座番号955で申し込むこと。		
7 5 15	連絡先	教育相談部(075-612-2959)	主な指標の観点 (基本的資質能力)	

	No. 521	特別支援教育・京都府スーパーサポートセンター連携 「基礎から学ぶ特別支援学級・通級による指導」講座		
	開催日時	令和 4年 5月17日(火) 13:00～17:00	講座の ねらい	特別支援学級、通級による指導の基礎的・基本的な内容について理解する。
	会場	各所属校(園)		
	受講対象	全教職員 ※初めての特別支援学級担任及び通級指導教室担当者は積極的に受講すること。	定員	200名
2 5 6	内容	立命館大学 教授 青山 芳文 社会福祉法人福知山学園 児童発達領域スペシャリスト 奥村 康枝 特別支援学級又は通級による指導の教育課程の編成(一方を選択)、自立活動等基礎的な内容(全受講者共通)について学ぶ。 ※特別支援学級又は通級による指導を一部選択受講するため、申込みの際は、受講管理システムの備考欄に「特別支援学級」又は「通級による指導」の希望を明記すること。		
7 5 15	連絡先	特別支援教育部(075-612-2953)	主な指標の観点 (生徒指導)	



No.522	特別支援教育「知的障害のある児童生徒の指導とキャリア教育」講座			
開催日時	※内容参照	講座の ねらい	知的障害の障害特性について学ぶとともに、知的障害の教育的対応の基本及び教育課程の編成等について理解を深める。	2 3 6 7 15
会場	各所属校（園）			
受講対象	全教職員	定員	100名	
内容	<p>知的障害の理解、教育的対応の基本、教育課程の編成、キャリア教育、指導の工夫等に関する動画（独立行政法人国立特別支援教育総合研究所配信、各10～25分程度）を4本視聴する。</p> <p>※視聴期間 令和4年6月13日（月）～令和4年6月24日（金） ※オンデマンド研修の受講についてはP152を参照</p>			
連絡先	特別支援教育部（075-612-2953）	主な指標の観点 生徒指導		

No.523	特別支援教育「肢体不自由児童生徒への指導・支援」講座			
開催日時	令和 4年 7月29日（金）13:00～17:00	講座の ねらい	肢体不自由のある児童生徒の指導・支援等について理解を深め、テクノロジー等進歩する技術を学ぶとともに、ICTを活用した授業について学び、実践に生かす。	2 3 6 7 15
会場	京都府総合教育センター			
受講対象	全教職員	定員	30名	
内容	<p>帝京大学 教授 金森 克浩</p> <p>肢体不自由の障害について、基礎的・基本的な事項を学ぶ。 肢体不自由のある児童生徒の障害特性や実態に合わせた支援内容について学び、ICTをより有効に活用した授業づくりについて知識を深める。</p>			
連絡先	特別支援教育部（075-612-2953）	主な指標の観点 学習指導		

No.524	特別支援教育「アセスメントを支援に生かす」講座 （コーディネータースキルアップ講座）			
開催日時	令和 4年 8月19日（金）10:00～17:00	講座の ねらい	SST（ソーシャルスキルトレーニング）の概要やアセスメントの基本的事項について知り、適切な行動のための支援やアセスメントに基づく指導の在り方について理解を深める。	2 3 6 7 15
会場	各所属校（園）			
受講対象	全教職員	定員	100名	
内容	<p>京都教育大学 准教授 佐藤 美幸 平安女学院大学短期大学部 教授 清水 里美</p> <p>基本的な発達の道筋や障害の捉え方及び適切な行動のための支援について学ぶ。</p> <p>※免許状更新講習は、講座番号987で申し込むこと。</p>		 午前10時から開講	
連絡先	特別支援教育部（075-612-2953）	主な指標の観点 チーム学校		

みる・まぐ	No. 525	特別支援教育コーディネーター養成講座【基礎】		
	開催日時	※内容参照	講座のねらい	インクルーシブ教育システムの構築に向け、特別支援教育の基本的理念や京都府の現状及び最新の動向を学び、コーディネーターとして校内体制を推進する力を身に付ける。
	会場	各所属校（園）		
受講対象	全教職員	定員	100名	
2 5 6	内容	<p>京都府におけるインクルーシブ教育システム、特別支援教育の理念と基本的な考え方、コーディネーターの役割等に関する動画（各20～30分程度）を4本視聴する。</p> <p>※特別支援教育コーディネーター養成講座の必修講座 ※特別支援教育コーディネーター以外の受講も可 ※視聴期間 令和4年8月1日（月）～令和4年8月19日（金） ※オンデマンド研修の受講についてはP152を参照</p>		
7 5 15	連絡先	特別支援教育部（075-612-2953）	主な指標の観点（チーム学校）	

あつまる	No. 526	特別支援教育コーディネーター養成講座【実践】		
	開催日時	令和4年8月30日（火）13:00～17:00	講座のねらい	特別支援教育コーディネーターとしての任務について具体的実践を基に学ぶとともに、校内の共通理解と支援体制の構築等について学ぶ。
	会場	京都府総合教育センター北部研修所		
受講対象	全教職員	定員	100名	
2 5 6	内容	<p>神戸親和女子大学 准教授 武富 博文</p> <p>講義や演習を通して、児童生徒の気になる行動を具体的にイメージしながら、その行動をいかに理解し、コーディネーターとして校内の共通理解と支援体制を構築し支援するか等について学ぶ。</p> <p>※特別支援教育コーディネーター養成講座の必修講座 ※特別支援教育コーディネーター以外の受講も可</p>		
7 5 15	連絡先	特別支援教育部（075-612-2953）	主な指標の観点（チーム学校）	



みる・まぐ	No. 527	特別支援教育「視覚障害のある児童生徒の授業づくり」講座		
	開催日時	令和4年10月7日（金）13:00～17:00	講座のねらい	視覚障害のある児童生徒への授業づくりの基本的な考え方について理解を深める。
	会場	各所属校（園）及び京都府立盲学校		
あつまる	受講対象	全教職員	定員	15名
2 5 6	内容	<p>授業参観や施設見学等を通して、視覚障害のある児童生徒への効果的な指導方法を学ぶ。視覚障害のある児童生徒の障害について理解し、特性に応じた指導・支援の在り方を学ぶ。</p> <p>※事前のオンデマンド研修として、視覚障害の特性、教育課程に関する動画（独立行政法人国立特別支援教育総合研究所配信、30分程度）を視聴する。</p> <p>※Web+研修（集合）の受講についてはP153を参照</p>		
7 5 15	連絡先	特別支援教育部（075-612-2953）	主な指標の観点（人権）	

No. 528	特別支援教育「読み書きに困難のある児童生徒への指導・支援」 講座～アセスメントと実践事例～			
開催日時	令和 4年10月28日(金) 13:00～17:00	講座の ねらい	読み書きに困難のある児童生徒への効果 的な指導・支援等について理解を深める。	
会場	京都府総合教育センター			
受講対象	全教職員	定員	100名	
内容	<p>東京大学先端科学技術研究センター 准教授 近藤 武夫</p> <p>読み書きに困難のある児童生徒へのアセスメントやICTを活用した指導・支援の実践例、合理的配慮の提供及び最新の動向等について学ぶ。</p> <p>※特別支援教育コーディネーター養成講座の選択講座</p>			
連絡先	特別支援教育部 (075-612-2953)		主な指標の観点	(学習指導)

No. 529	特別支援教育・京都教育大学サテライト 「思春期・青年期における発達障害の特性理解」講座			
開催日時	令和 4年11月 1日(火) 13:00～17:00	講座の ねらい	発達障害のある児童生徒への生涯に渡る 一貫した支援について学び、心身の健康を 含む自立と社会参加について考える。	
会場	キャンパスプラザ京都			
受講対象	全教職員	定員	100名	
内容	<p>京都教育大学 教授 相澤 雅文 京都教育大学 教授 小谷 裕実</p> <p>思春期・青年期に見られる発達障害の特性から生じる困難さを学ぶとともに、医療連携の視点から生涯に渡る一貫した支援について考える。</p> <p>※京都教育大学教職キャリア高度化センター・総合教育臨床センターとの連携講座</p> <p>※特別支援教育コーディネーター養成講座の選択講座</p>			
連絡先	特別支援教育部 (075-612-2953)		主な指標の観点	(生徒指導)